# HiScheduler 利用規約

#### KTT PROJECTS

## 利用規約

この利用規約(以下「本規約」)は、KTT PROJECTS(以下「管理者」)がこのウェブサイト上で提供するサービス(以下「本サービス」)の利用条件を定めるものです。登録ユーザーの皆さま(以下「ユーザー」)には、本規約に従って、本サービスをご利用いただきます。

## 第1条 適用

- 1. 本規約は、ユーザーと管理者との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されるものとします。
- 2. 管理者は本サービスに関し、本規約のほか、ご利用にあたってのルール等、各種の 定め(以下「個別規定」)をすることがあります。これら個別規定は、その名称の 如何に関わらず、本規約の一部を構成するものとします。
- 3. 本規約の規定が前条の個別規定の規定と矛盾する場合には、個別規定において特段 の定めなき限り、個別規定の規定が優先されるものとします。

## 第2条 利用登録

- 1. 本サービスにおいては、登録希望者が本規約に同意の上、管理者の定める方法によって利用登録を申請し、管理者がこれを承認することによって利用登録が完了するものとします。
- 2. 利用登録については個人での申請は不可とし、団体での申請後、個人が利用登録を行うものとします。

## 第3条 ユーザーID及びパスワードの管理

- 1. ユーザーは自己の責任において本サービスのユーザーID及びパスワードを適切に管理するものとします。
- 2. ユーザーは、いかなる場合にも、ユーザーID及びパスワードを第三者に譲渡または 貸与することはできません。
- 3. ユーザーID及びパスワードが第三者によって使用されたことによって生じた損害は、管理者に重大な過失がある場合を除き、管理者は一切の責任を負わないものとします。

#### 第4条 利用料金

現時点で、本サービスは利用料金を必要としません(2023年1月31日まで)。

## 第5条 禁止事項

ユーザーは本サービスの利用にあたり以下の行為をしてはなりません。

- 1. 法令または公序良俗に違反する行為
- 2. 犯罪行為に関連する行為
- 3. 本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害 する行為
- **4.** 管理者、他のユーザー、またはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり妨害したりする行為
- 5. 管理者のサービスの運営を妨害する恐れのある行為
- 6. 不正アクセス、またこれを試みる行為
- 7. 他のユーザーに関する個人情報を収集、蓄積する行為
- 8. 不正な目的を持って本サービスを利用する行為
- 9. 本サービスの他のユーザーまたはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える 行為
- 10.他のユーザーになりすます行為
- 11. 管理者が承諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
- 12.管理者のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
- 13. その他、管理者が不適切と判断する行為

## 第6条 本サービス提供の停止等

- 1. 管理者は緊急時において本サービスの提供を停止する必要があると判断した場合、 ユーザーに事前に通知することなく本サービスの全体または一部の提供を停止また は中断することができるものとします。
- 2. 管理者は、本サービスの提供の停止または中断により、ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益や損害について一切の責任を負わないものとします。

# 第7条 利用制限及び登録抹消

- 1. 管理者はユーザーが以下のいずれかに該当する場合には、事前の通知なくユーザー に対して、本サービスの全体もしくは一部の利用を制限し、またはユーザーとして の登録を抹消することができます。
  - 1. 本規約のいずれかの条項に違反した場合
  - 2. 登録事項に不適切な内容があることが判明した場合
  - 3. その他、管理者が本サービスの利用を適当でないと判断した場合
- 2. 管理者は本条に基づき管理者が行った行為よりユーザーに生じた損害について、一切の責任を負いません。

#### 第8条 保証の否認及び免責事項

- 1. 管理者は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵(安全性、信頼性、正確性、安全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。)がないことを明示的にも暗示的にも保証しておりません。
- 2. 管理者は、本サービスに起因してユーザーに生じたあらゆる損害について、管理者の故意または重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。ただし、本サービスに関する会社とユーザーとの間の契約(本規約を含みます。)が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、この免責規定は適用されません。
- 3. 前項ただし書に定める場合であっても、管理者は、管理者の過失(重過失を除きます。)による不法行為などによりユーザーに生じた損害のうち特別な事情から生じた損害(管理者またはユーザーが損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます。)について一切の責任を負いません。
- 4. 管理者は、本サービスに関して、ユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。

# 第10条

管理者は、ユーザーへの事前の告知を持って、本サービスの内容を変更、追加または 廃止することがあり、ユーザーはこれを承諾するものとします。

## 第11条 利用規約の変更

- 1. 管理者は以下の場合には、ユーザーの個別の同意を要せず、本規約を変更することができるものとします。
  - 1. 本規約の変更がユーザーの一般の利益に適合するとき。
  - 2. 本規約の変更が本サービスの利用契約の目的に反せず、かつ変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
- 2. 管理者はユーザーに対し、前項の本規約の変更にあたり、事前に、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を通知します。

# 第12条 個人情報の取り扱い

管理者は本サービスの利用によって取得する個人情報については、管理者の「プライバシーポリシー」に従い適切に取り扱うものとします。

## 第13条 通知または連絡

ユーザーと管理者の間の通知または連絡は管理者の定める方法によって行うものとします。管理者はユーザーから管理者が別途定める方式に従った連絡がない限り対応を 行いません。

## 第14条 権利義務の譲渡の禁止

ユーザーは、管理者の書面による事前の承諾なく、利用規約条の地位または本契約に 基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

## 第15条 準拠法・裁判管轄

本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。